

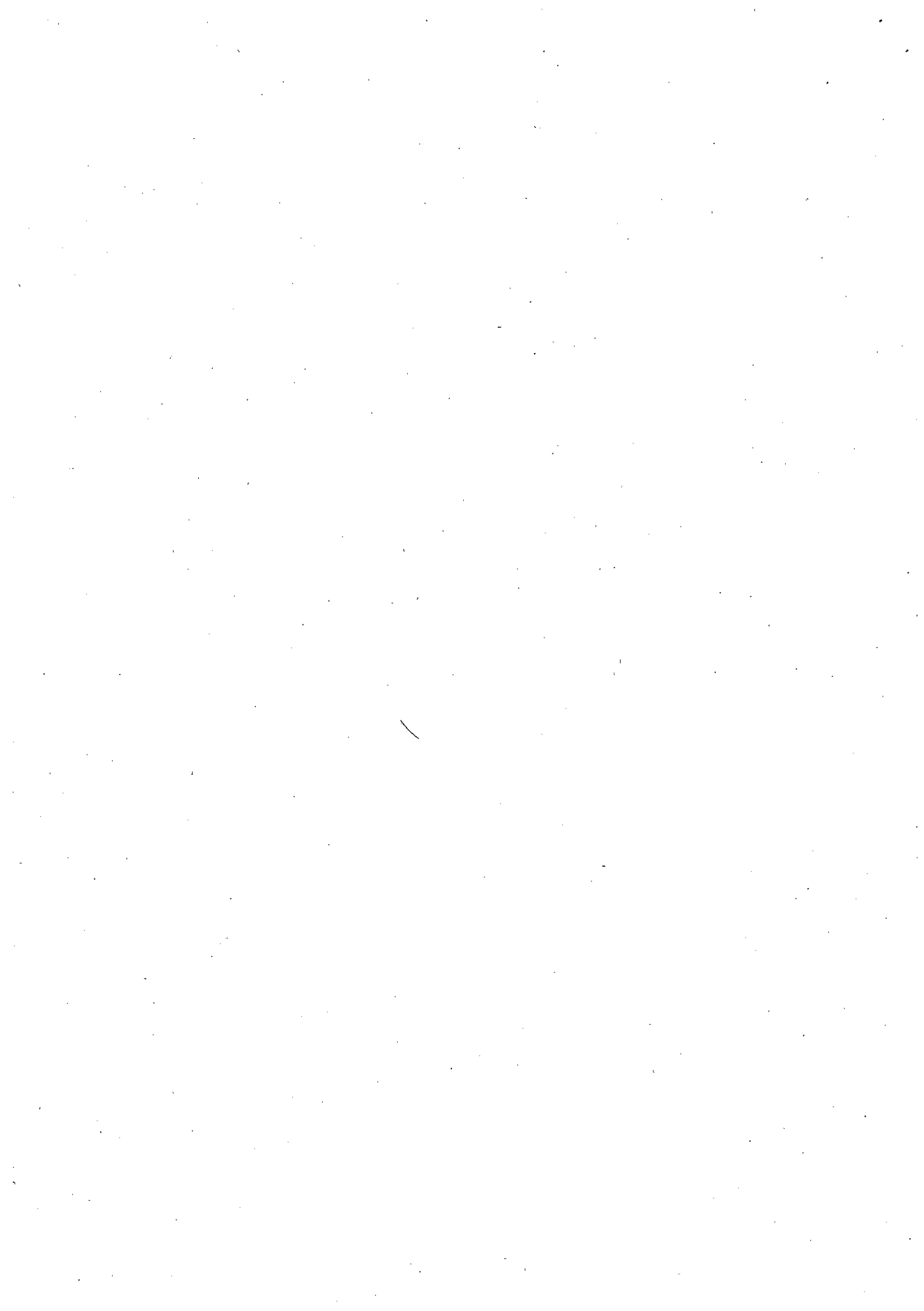
令和3年6月市議会 教育厚生委員会資料

所管事項調査に係る資料

目次	ページ
市立保育所の民間移譲予定地（旧仁田佐古小学校跡地）の 擁壁の現況について . . . . .	1～6

こども部

令和3年6月



## 市立保育所の民間移譲予定地（旧仁田佐古小学校跡地）の擁壁の現況について

### 1 概要

市立緑ヶ丘保育所及び仁田保育所の民間移譲により、令和7年4月から運用開始予定の新保育施設の建設用地については、旧仁田佐古小学校跡地を予定しているが、小学校校舎の解体後において、スラブの基礎部分にドラム缶を使用していることなどが判明し、そのことが校舎跡地南側擁壁の強度の安全性にどう影響するのか不明な状況である。

### 2 今後の方向性

関係部局で対応を協議した結果、民間の移譲先法人が新保育施設を建設するにあたり、擁壁の安全性を確認するための調査は必要と考えられるため、9月市議会に必要経費を計上し、調査を行いたい。

調査結果に異常がなければ現行スケジュールのとおりであるが、異常があった場合は、令和4年度以降のスケジュールを変更し、適切な対応を行う。

### 3 経緯

- ・令和2年7月～令和3年3月

旧仁田佐古小学校校舎ほか解体工事

- ・令和3年2月

校舎跡地南側のスラブの基礎部分がドラム缶を含む構造となっていることが判明した。なお、擁壁の外観については、目視確認の結果、クラックや膨らみ等の危険な変状は見られない。

- ・令和3年3月

土木コンサルタント（A社、B社）に調査手法について相談したが、業務繁忙により、3月中は対応できないとの回答あり。

- ・令和3年4月

A社と現地打合せを行い、調査の可否について検討を依頼した。

- ・令和3年5月

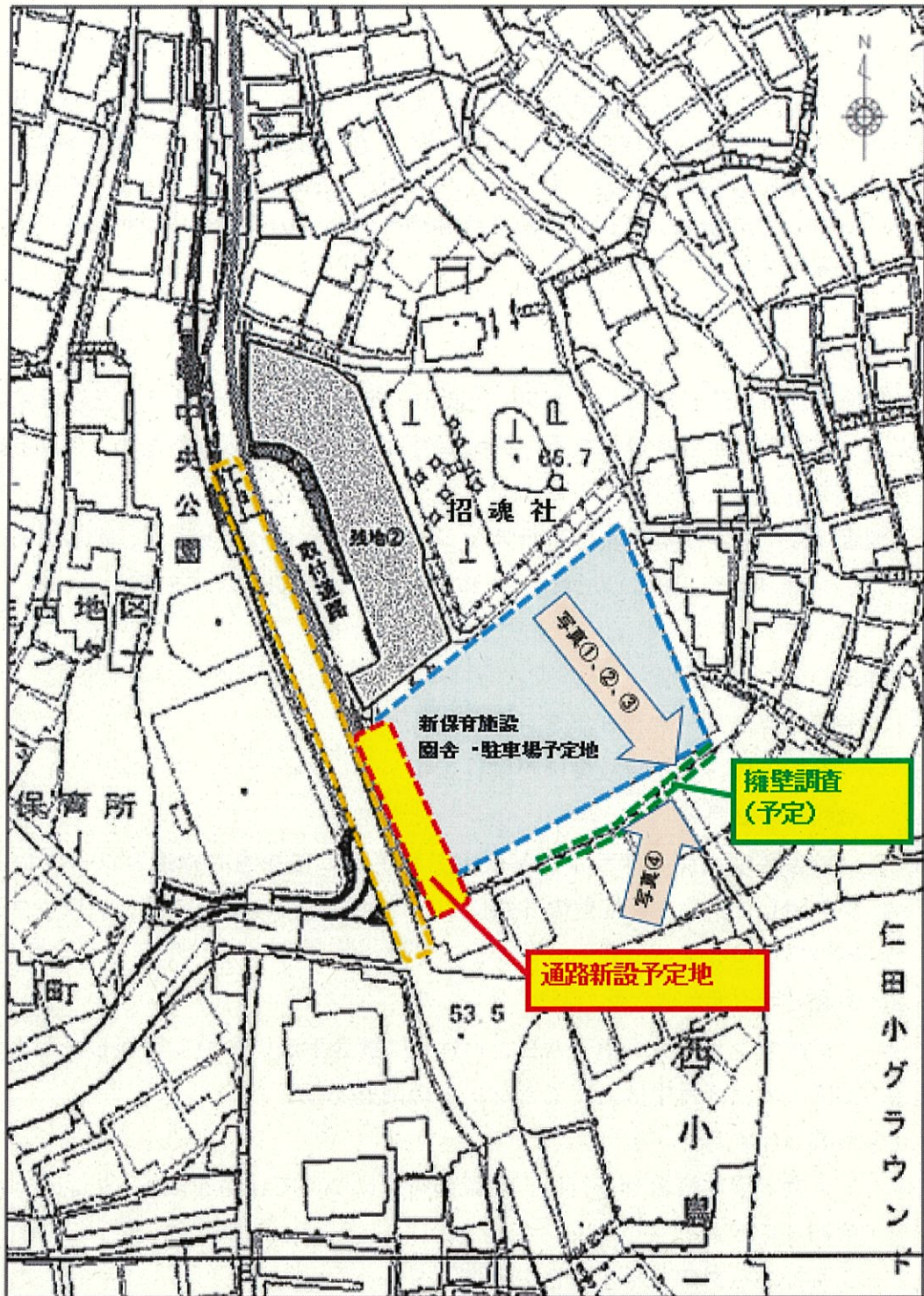
A社から対応できない旨の回答あり。

B社と打合せを行い、調査の可否について検討を依頼し、その後、同社から調査手法等の提案あり。

- ・令和3年6月

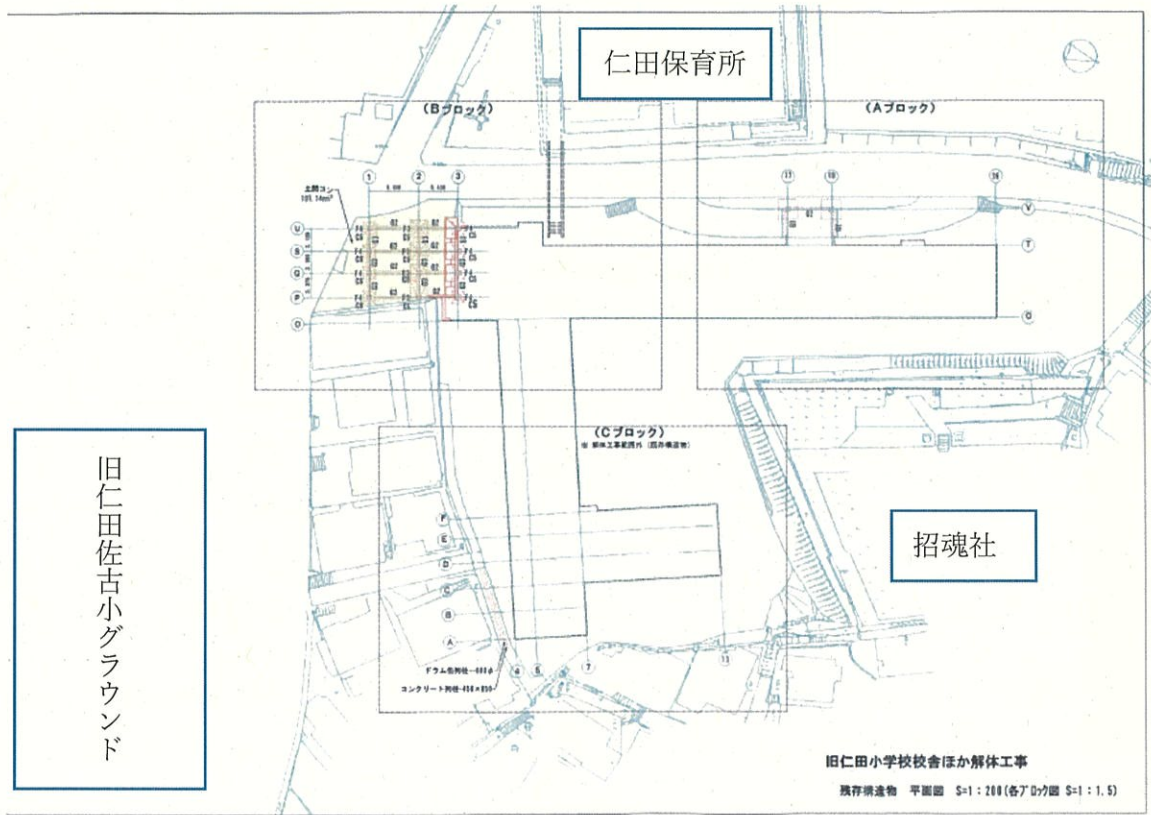
関係部局で調査手法の妥当性、今後の進め方を協議。

4 場所・図面・状況写真

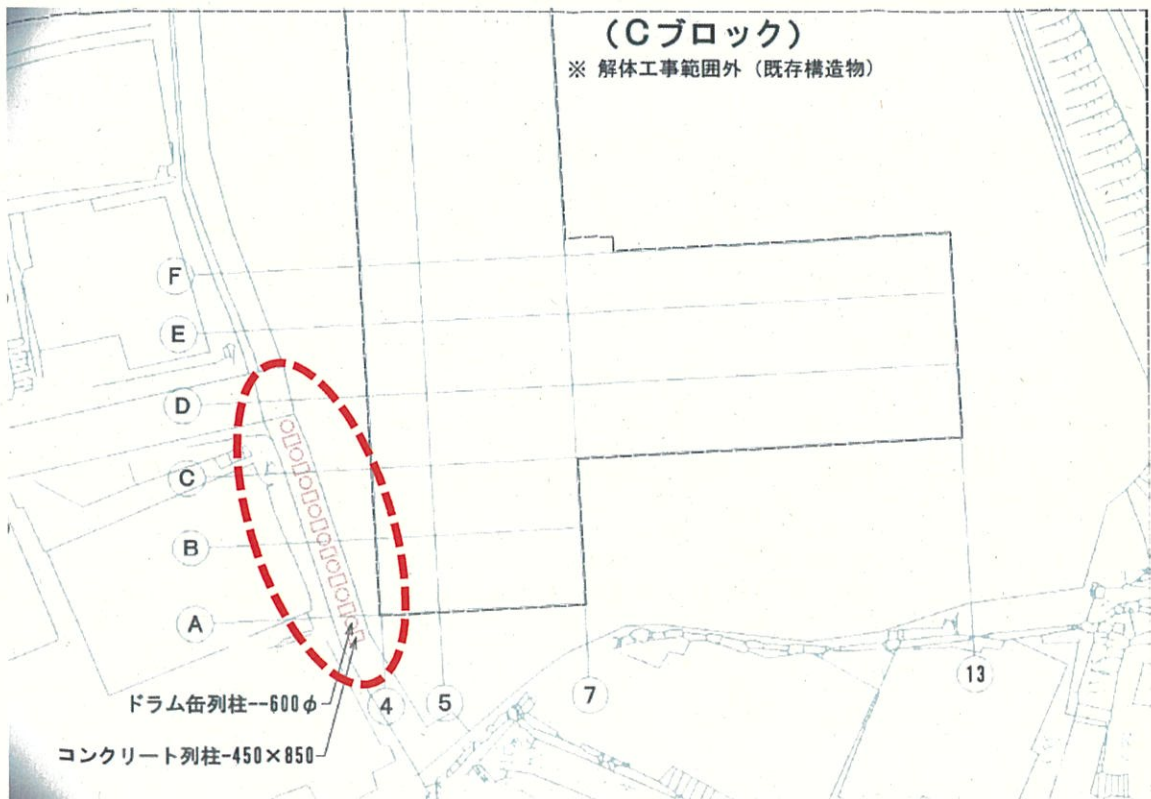




図面①



図面②





写真①



写真②





写真③

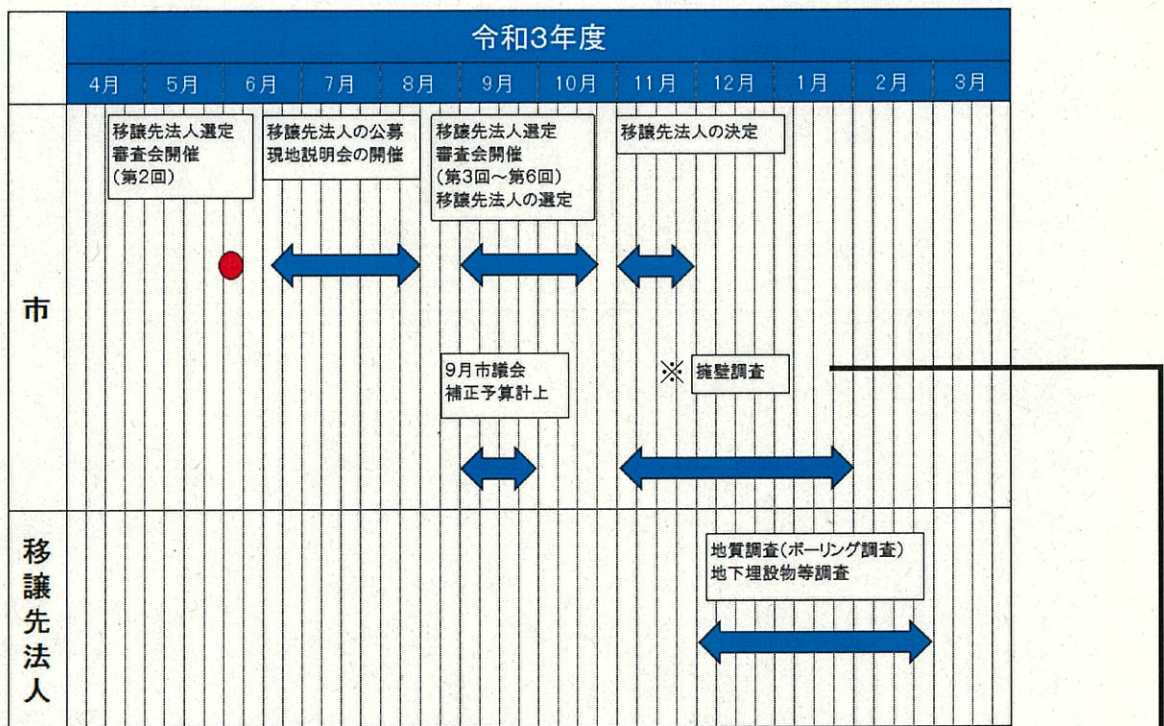
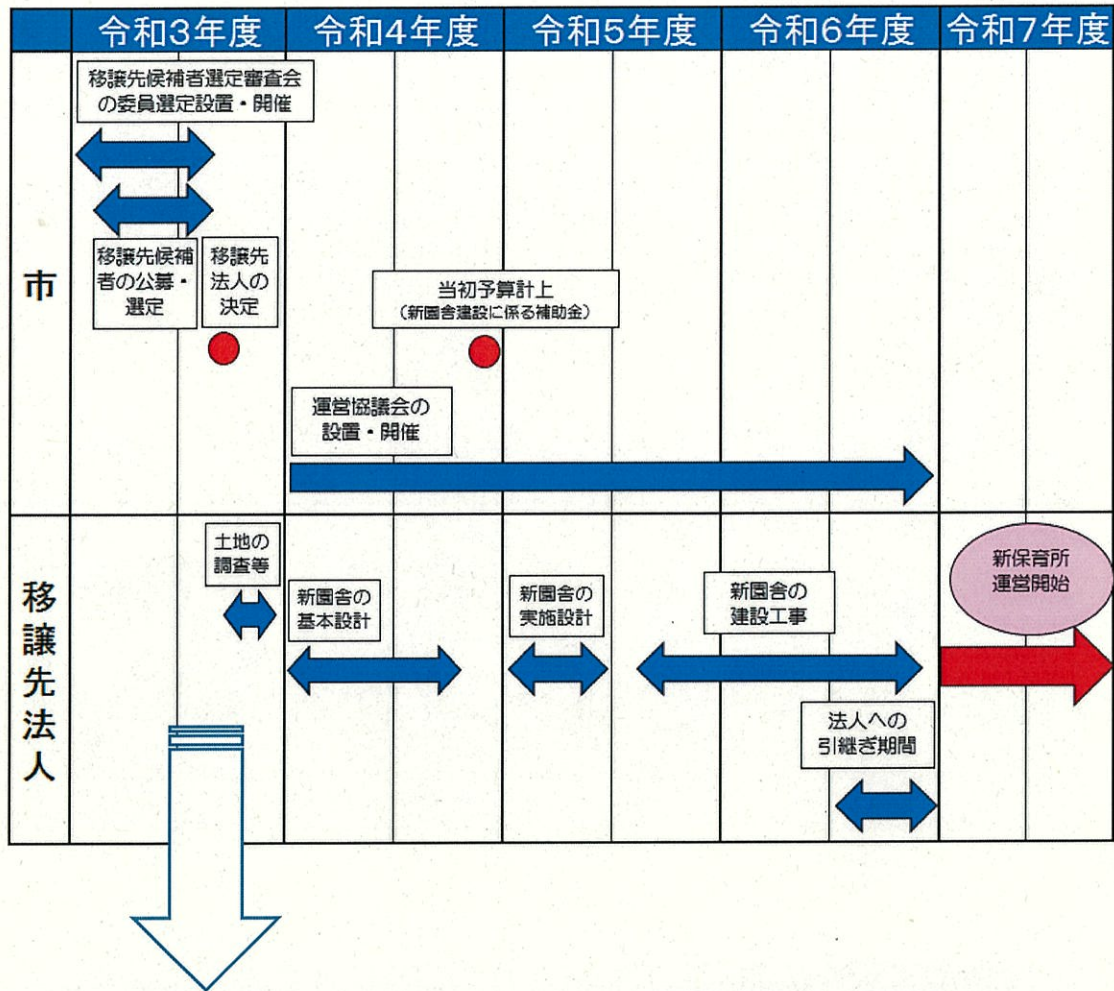


写真④





5 現行のスケジュール（イメージ図）>



※調査結果に異常がなければ現行スケジュールのとおりであるが、異常があった場合は、令和4年度以降のスケジュールを変更する。